

独立行政法人都市再生機構は、平成23年度独立行政法人都市再生機構新規採択時評価を行いましたので、その内容についてお知らせいたします。

地区名	所在地	事業手法	地区面積	事業目的	機構参画の意義	政策効果分析 (B/C)
おおてまちにちようめ 大手町二丁目	東京都 千代田区	第一種 市街地再開発事業 (個人施行)	2.0ha	都市再生緊急整備地域(第一次指定)「東京駅・有楽町駅周辺地域」の整備目標である「東京都心において、我が国の顔として、歴史と文化を活かしたうまいと風格のある街並みを備えた国際的な中枢業務・交流拠点を形成するとともに、商業・文化・交流などの多様な機能を導入することにより、「にぎわいと回遊性のある都市空間を形成すること」を実現する。	当地区の地権者には複数の公的な属性の地権者が含まれており、事業実施における合意形成を図る上で機構の有する中立性及び公平性が需要であるとともに、事業実施手続きにおける透明性が求められることから、地権者から機構に対して再開発事業の施行が要請されている。	1.48

※1 新規採択時評価とは、機構が施行を想定する業務について、事業目的や機構参画の意義が適切であるか、政策効果分析による便益が費用を上回っているか等を評価します。

※2 機構による都市再生事業(市街地再開発事業)の事業実施については、都市再生事業実施基準の適合検証を行い、事業評価監視委員会の評価を受けた後に事業に着手することとしております。